臨床検査科

臨床検査科長
勝島　慎二

専門医資格等　日本内科学会　認定内科医　指導医
日本消化器病学会　専門医・指導医・近畿支部評議員・本部評議員
日本消化器内視鏡学会　専門医・指導医・近畿支部評議員・本部評議員
日本医学放射線学会　放射線科診断専門医
日本肝臓学会　専門医・西部会評議員
日本がん治療認定医機構　がん治療認定医・指導責任者
日本消化管学会　胃腸科専門医
日本消化器がん検診学会　総合認定医
京都大学医学博士

専門分野　消化器内科全般

得意疾患　肝疾患
炎症性腸疾患

□ スタッフ

令和2年10月1日時点

氏　名	役職名	認定資格等
技師スタッフ		
新井　浩司	臨床検査技師長	日本適合性認定協会臨床検査室技術審査員、京都府院内臓器移植コーディネーター、がんゲノム医療コーディネーター、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
田栗　貴博	副臨床検査技師長	
栗山　陽子	副臨床検査技師長	認定輸血検査技師、認定血液検査技師、二級臨床検査士（血清学）、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
村上　伊久子	主任臨床検査技師	超音波検査士（循環器）、心臓リハビリテーション指導士、ペースメーカ/ICD関連情報担当者（CDR）認定、CERTIFIED CARDIAC DEVICE SPECIALIST、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
寺野　雅美	主任臨床検査技師	超音波検査士（循環器）、超音波検査士（血管）、血管診療技師、緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
小森　法子	主任臨床検査技師	認定血液検査技師、骨髄検査技師、二級臨床検査士（血液学）、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
吉川　耕平	主任臨床検査技師	認定臨床微生物検査技師、感染制御認定臨床微生物検査技師（ICMT）、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
鶴田　康倫	主任臨床検査技師	細胞検査士、国際細胞検査士、有機溶剤作業主任者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、がんゲノム医療コーディネーター、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
松延　大樹	主任臨床検査技師	中級バイオテクノロジスト認定、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
井門　浩美	主任臨床検査技師	超音波検査士（循環器）、超音波検査士（産婦人科）、超音波検査士（消化器）、超音波検査士（血管）、血管診療技師、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
井藤　博史	主任臨床検査技師	
古屋　晃子	臨床検査技師	認定輸血検査技師、認定血液検査技師、二級臨床検査士（血液学）、緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
西山　智美	臨床検査技師	超音波検査士（循環器）、緊急臨床検査士、管理栄養士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講

前川 美翠穂	臨床検査技師	超音波検査士（循環器）、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
大平 真梨子	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
伊藤 大輔	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
平野 花奈	臨床検査技師	緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
丸野 大輝	臨床検査技師	緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
金丸 青空	臨床検査技師	緊急臨床検査士、二級臨床検査士（血液学）、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
竹澤 遼	臨床検査技師	緊急臨床検査士、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
道面 将嗣	臨床検査技師	細胞検査士、有機溶剤作業主任者、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
近澤 薫	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
松本 泰三	臨床検査技師	緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
吉廣 優希	臨床検査技師	緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
西山 絢菜	臨床検査技師	緊急臨床検査士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
鈴木 遥	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
津髙 紗央	臨床検査技師	細胞検査士、国際細胞検査士、二級臨床検査士（病理学）、有機溶剤作業主任者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、毒劇物取扱者、中級バイオテクノロジスト認定、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
松田 由美	臨床検査技師	
吹田 奈帆美	臨床検査技師	
久保 槙也	臨床検査技師	緊急臨床検査士、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
尾上 結穂	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
黒木 瑠菜	臨床検査技師	検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
楠木 秀和	臨床検査技師（再）	細胞検査士、国際細胞検査士、有機溶剤作業主任者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者
益田 喜信	臨床検査技師（再）	
井本 元治	非常勤臨床検査技師	超音波検査士（消化器）、診療情報管理士、第二種ME技術実力検定
三浦 辰朗	非常勤臨床検査技師	
藤田 晶絵	非常勤臨床検査技師	臨床工学士、第二種ME技術実力検定、体外循環技術認定士、健康食品管理士、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会受講
受付スタッフ		
村井 佳世	事務助手（非常勤）	
中尾 弥生	事務助手（非常勤）	
岩﨑 京子	事務助手（非常勤）	
松本 弓佳利	事務助手（非常勤）	
森川 信子	事務助手（非常勤）	
藤井 浩美	事務助手（非常勤）	

□ 科(室)の特徴

1. 正しいデータを臨床側に返すことは、臨床検査技師の大切な任務であり、その命ともいえる精度管理に大きなエネルギーを注いでいます。
2. 当センターは日本の政策医療で、内分泌・代謝性疾患の基幹的役割を担っています。当科は臨床検査のトップ集団であることを自覚し、政策医療関連の検査の充実を図っています。
3. 緊急検査は、24時間対応しています。
4. 感染防御という立場から積極的に取り組むため、ICT（感染防御チーム）の活動に臨床検査技師も参加しています。
5. 輸血業務を一元化し、安全かつ適正な輸血管理業務を行っています。

□ 診療（業務）内容

当科の業務は臨床検査を行うことであり、臨床検査は検体検査と生理機能検査の２つの分野に大きく分かれます。

1. 検体検査：血液、尿、便、痰、手術により切り出された組織、穿刺液等を用いて行う検査です。肝機能検査や生活習慣病の血糖・尿糖検査、貧血検査、がん細胞検査等がこの中に含まれます。検査部門としては血液学検査、生化学検査、免疫学検査、輸血関連検査、微生物学検査、病理学検査、一般検査があります。
2. 生理機能検査：直接患者さんの身体に接して、体内からの情報や変化の状態を数字や画像に変換して目で見えるようにする検査です。分野別に心電図検査、肺機能検査、脳波検査、筋電図検査、超音波検査、聴力検査、睡眠時無呼吸検査、出血時間検査があります。

□ 学術活動報告（学会・研究発表など）

分類 (国際学会もしくは国内学会)	発表学会	演題名 等	演者（当院）	開催地	発表年月日
国内学会発表	第69回　日本医学検査学会	グリコヘモグロビン分析装置「The Lab 001」の基本性能評価	小森 法子, 金丸 青空, 栗山 陽子	千葉+Web	2020/10/01～2020/10/31視聴可能
研究セミナー・シンポジウム等	2020　関西BDエキスパート　ウェブセミナー	当センターにおける薬剤感受性検査の運用方法	吉川 耕平	大阪	2020/11/14
研究セミナー・シンポジウム等	感染防止対策地域連携カンファレンス	COVID-19　検査の状況～当院の対応と今後について～	田栗 貴博	京都	2020/9/4
国内学会発表	一般社団法人日本心エコー図学会第31回学術集会	肺癌術後の肺静脈断端部左房内に血栓形成を来した心房細動の一例	大平 真梨子	島根	2020/8/15
国内学会発表	日本超音波医学会第93回学術集会	一酸化炭素中毒後に心筋障害を来し、左室心尖部血栓を合併した一例	前川 美翠穂	wed開催（仙台）	2020/12/1～12/3
国内学会発表	日本超音波医学会第93回学術集会	右心房に巨大転移巣を形成した進行性膀胱癌の一例	平野 花奈	wed開催（仙台）	2020/12/1～12/3

□ 投稿論文など

分類	著者（当院）	タイトル	著書・雑誌名	巻	号	ページ	発行年月	論文種類	出版社
和文	松田 由美	Ⅰ. 分析前の工夫・改善 4. 高速凝固促進剤入り採血管で析出したフィブリンの影響と対処法	医療検査と自動化（科学技術マニュアル第19集）	46		8～9		Q＆A	（一社）日本医療検査科学会
和文	新井 浩司	～新型コロナウイルス感染症（SARS-CoV-2）臨床検査室における危機管理（緊急報告）：BCP（業務継続計画）作成の勧め～	医療と検査機器・試薬	44	1	37～44	2021/2	総説	ラボサービス・宇宙堂八木書店
英文	田栗 貴博	Observational study of skin and soft-tissue Staphylococcus aureus infection in patients infected with HIV-1 and epidemics of Panton-Valentine leucocidin-positive community acquired MRSA infection of Osaka,Japan	Journal of infection and Chemotherapy	26	12	1254-1259	2020/12		